

2018年11月

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表

事業所名

スタジオplus+瑞江教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適切な職員数を配置しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			賃貸物件のためバリアフリーのリフォームが難しいところはありますが、エレベーターを設置し、利用者の状況に合わせた配慮を行っております。また、指導訓練室は段差のない見通しがよいスペースをとっております。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		事例検討を含む定期的な内部研修を実施しております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			本アンケートとともに、保護者向けのアンケートを定期的の実施しております。保護者からの要望や意向等を把握し、業務改善へとつなげております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			自己評価の結果は、保護者の方々にメールにてお知らせするとともに、HPIにて公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			職員は、組織内部の研修を全員受講した上で日々の支援にあたっております。また、発達障害の学習支援を専門にしている臨床心理士と読み書き支援の専門家の方に来ていただき、月に2回のスーパーバイズを実施しております。
適切な 支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			指導員が作成した報告書は全て児童発達支援責任管理者がチェックを行い、支援の検証や改善につなげています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			4つの基本活動を組み合わせながら、プログラムを展開しております。「地域交流の機会の提供」としては、地域への外出活動は実施しておりますが、地域の団体等との連携や交流は実施することができていないため、今後実施できるよう、他機関連携や関わりを模索しているところとなります。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議が実施される際には児童発達支援管理責任者が参加する対応をとっております。	
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか			○	学校との情報交換は、保護者を経由したやり取りとなっておりますが、事業所から保護者に向けての情報提供を行っております。今後、直接的なやり取りも実施していけるよう体制を整えていきたいと考えております。	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時にお子さまに関する情報共有を行い、全ての保護者の皆さまに対してその日のお子さまの様子や支援内容に関して、オンラインでの報告(メール・WEB閲覧)を行なっております。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約時にはサービス内容や利用規約を丁寧に説明し、利用者や保護者のニーズを聞き取った上で個別支援計画を作成します。利用開始日に合わせて、個別支援計画の内容をご確認いただき、同意の上でサービスを提供しております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時でのご相談とともに、電話による相談や事業所への来訪による相談を行い、保護者に向けて必要な助言や支援を行なっております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			今年度は、2018年4月に保護者会を開催し、保護者同士の交流する機会を設けました。今後は、1年に複数回の集まりの場を設けることができるように計画していきたいと思っております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者への定期的アンケートを実施し、サービス等に関する要望や意見等を聴取し、迅速に対応できる体制を整えております。苦情窓口については、利用契約時に説明を行なっていますが、今後、事業所内に苦情窓口の掲示を準備する予定です。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			事業所からの通信を定期的に発行しております(2018年4月-10月:3回)。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域にあるパン屋さんでの買い物学習等、地域性を活かしたプログラムを実施しておりますが、事業所内に地域住民を招待するようなプログラムは実施することができておりません。地域のお祭り等のイベントへの参加を検討しております。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			災害時対応マニュアルと感染症対策マニュアルについては策定し、職員への周知を行いました。また感染症やインフルエンザの流行時期に合わせて、予防のための注意事項の掲示を行い、通所時における子ども達の手洗い・うがいを促すように対応しております。その他マニュアルについても整備を進めております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			スタッフのみで実施する避難訓練とともに、利用児童も参加する避難訓練を実施しました。今後は、利用児童の多い時間帯での実施も検討しております。
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			重度の食物アレルギーがある際は、初回面談時において確認を行なっております。また、活動内で飲食を行う際は保護者への確認を事前に必ず実施しております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有し、指示書に基づく対応がされているか	○			ヒヤリハットの記録と事業所(法人)内での共有を行なっております。